

各 位

会 社 名	株式会社エーアイ
代表者名	代表取締役社長 吉田 大介 (コード: 4388 東証マザーズ)
問合せ先	執行役員管理グループ統括 前田 忠臣 (TEL. 03-6801-8402)

2021年3月期 第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月15日の2020年3月期決算発表時に公表いたしました2021年3月期 第2四半期累計期間の業績予想数値について、下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	340	46	46	35	6.92
今回修正予想(B)	350	97	97	72	14.35
増 減 額 (B - A)	+10	+51	+51	+37	
増 減 率 (%)	+2.9	+110.9	+110.9	+105.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	311	63	63	49	9.68

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間の音声合成事業は、新型コロナウイルスによる巣ごもり需要により、コンシューマー向けパッケージ「VOICEROID®」シリーズの売上が増加しております。また、企業や学校がテレワーク、オンライン学習対応を推し進めたことにより、「AITalk®声の職人®」や「AITalk®声プラス®」の利用が増加したことに加え、防災分野、放送分野においても音声合成の活用が拡大し、法人向け製品の売上が増加しております。費用面については、展示会の中止等による宣伝活動の縮小、営業活動における出張の自粛、3密となりやすいスタジオ収録の延期等により、売上原価、販売費及び一般管理費共に、発生が当初の予定よりも減少及び後ろ倒しになっております。

これらの要因により、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益の全てにおいて、前回の業績予想を上回る見通しであることから、第2四半期累計期間の業績予想を修正いたしました。

なお、2021年3月期通期の業績予想につきましては、前回発表予想数値を据え置くことといたしますが、今後の事業環境の推移や業績の進捗を注視し、見直しが必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

(注) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により異なる可能性があります。

以 上